

## 令和4年度評価に対する計画評価専門部会における主な意見

【日 時】 令和4年8月4日（木） 13時30分～15時15分

【場 所】 Web会議

【出席委員】 会田委員、寺口委員、山崎委員、依光委員、宮内委員、瀧本委員、  
後藤委員、永嶋委員

### <<各指標についての主な意見>>

※ 複数の委員から同様の意見があったものについては、まとめて記載しています。

【指標No. 12】 県の審議会等における女性委員割合

【関連事業】 事業No. 73 県が設置する審議会等への女性登用促進

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
30.3% (R2.4.1)	31.6% (R4.4.1)	13.4%	40%

### 意見

- 女性進出が進んでいない分野における女性委員数を上げる努力が必要。
- 議論するに当たり、個々の審議会等における女性委員割合等の詳細な情報が必要。
- 男女共同参画の意識醸成を図ること、女性人材リスト等による積極的な働きかけに期待する。
- 女性人材リストや庁内への働きかけでは足りず、業界団体への働きかけなどの外への発信も必要なのではないか。
- 女性人材リストは、手上げ方式では登録を集めるのは難しい。オプトアウト方式を用いることで、人材発掘に繋がるのではないか。
- 「クオータ制」や「全ての審議会等で女性委員割合40%」、「あて職を廃止」等の制度設計も必要ではないか。

【指標No. 13】 農業協同組合の役員に占める女性の割合

【関連事業】 事業No. 82 農業協同組合の女性役員の登用促進

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
8.4% (R2.3.31)	8.9%	7.6%	15%

意見

- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を全ての農業協同組合で策定していると思うので、それを集めて分析する必要がある。
- 女性役員を増員した農業協同組合に対し、県からの助成や支援を厚くするなど何かしらのインセンティブをつける方策も必要ではないか。
- 農業協同組合における女性組合員や女性総代の割合が少ないので、女性役員枠の拡大やクオータ制の導入等で対応してはどうか。
- 農業協同組合における女性組合員が増えるよう、女性が活動しやすい環境や、女性の意見が農業協同組合運営に反映される等の環境づくりも重要。
- 役員になるのは地域からの推薦等が必要であり、行政や農業協同組合の積極的な働きかけが重要になるため、行政の更なる働きかけに期待する。
- 農業協同組合の中に、自治体の女性農業委員と連動するような役職を創設してはどうか。

【指標No. 14】 農業委員に占める女性の割合

【関連事業】 事業No. 83 女性農業委員等の登用促進

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
13.5% (R2.3.31)	15.0%	9.1%	30%

意見

- 農業委員の公募に当たり、募集人数を男女半数や男女別に設定してはどうか。
- 女性の方が参画・活動しやすい環境を、組織としてどう整えていくかが重要だと考える。
- 農業委員選出方法や女性の農業委員希望者が少ない理由について等の分析を更に行うべきで、もっと情報があると議論が深められた。
- 女性だけでなく男性の意識改革が必要で、各自治体の成功事例の紹介等、行政の更なる働きかけを期待する。
- 女性の農業委員希望者がいないことを理由に挙げる市町村を中心に、男女共同参画の取組の必要性等について理解していただけるよう、県からの広報に期待する。
- 女性自身に認定農業者になってもらう、農業協同組合の会員になってもらう取り組みが、必要ではないか。

【指標No. 20】 総合型地域スポーツクラブ設置市町村数

【関連事業】 事業No. 171 総合型地域スポーツクラブの設立支援

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
36市町 (R2.2.1)	37市町	5.6%	54市町村

意見

- 市町村によって人口数も大きく異なることから、人口に応じた市町村ごとの設置目標数（最低1以上）があっても良いと考える。
- 地域住民への広報・周知不足を感じる。
- 事業所や職場などのグループや地域を超えた人のグループなど、地域住民だけでなく多様な人を巻き込んだクラブの在り方を検討してはどうか。

【指標No. 21】 総合型地域スポーツクラブ会員数

【関連事業】 事業No. 171 総合型地域スポーツクラブの設立支援

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
22,252人 (R2.2.1)	18,955人	0.0%	増加を 目指します

意見

- 総合型地域スポーツクラブの存在をもっとPRしていく必要があると考える。
- 体操やランニングなどハードルの低い運動等で参加者を広げてみてはどうか。また、障害者スポーツやユニバーサルスポーツなどの取組や、女性や障害者も含めた誰もが活動しやすいあり方を見直し検討することで、多様な参加も見込めるのではないか。
- 年月が経つにつれて固定化して、新たな人たちを受け入れられなくなっているように感じる。もう一度、活動日・時間・場所・種目・開催の方法など地域のクラブの在り方を見直し、女性や障害者も含め誰もが活動しやすいあり方を検討してはどうか。

【指標No. 22】 成人の週1回以上のスポーツ実施率

【関連事業】 事業No. 171 総合型地域スポーツクラブの設立支援

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
62.5% (R2.2.1)	62.5%	0.0%	増加を 目指します

意見

- スポーツをしていることで健康に繋がるという効果がデータとして示せば、スポーツ実施率の向上に繋がると思われる。
- 子育て世代のスポーツ実施率を高める必要があるとすれば、男女のワークバランス等の適正化も同時に図り、時間捻出ができるような社会づくりも必要となる。

【指標No. 23】 自殺死亡率

(人口動態統計に基づく人口10万人当たりの自殺者数)

【関連事業】 事業No. 174 自殺対策の推進

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
16.0 (R元年)	16.0 (R3年暫定値)	0.0%	減少を 目指します

意見

- 年代別の数値を分析し傾向をつかみ、関係機関と連携して取り組んでいただきたい。
- 電話相談への女性のアクセス数、割合の数値を出し、それについて検討する必要がある。
- 自殺に関連する、生きづらさを抱えている方が相談できる体制の強化が必要と考える。
- 相談窓口の電話回線を増やしてもしっかりとフォローできないと手落ちになる。
- 若い女性専用のSNS相談窓口の設置を是非お願いしたい。

【指標No. 30】 千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数

【関連事業】 事業No. 258 千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実

【関連事業】 事業No. 259 市町村における推進体制づくりの支援

【関連事業】 事業No. 260 市町村における男女共同参画計画策定の支援

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
44市町村 (R2.4.28)	45市町村	10.0%	54市町村 (全市町村)

#### 意見

- 推進員の市町村での活動（具体的に何をされていて、それが男女共同参画の推進にどう役立つのか）の動画を作り、YouTubeなどで配信する等の見える化を行い、推進員が魅力的に思えるような広報啓発活動が必要である。
- 市町村の男女共同参画への理解、協力が必要と考える。また、市町村に対して、丁寧な聞き取りや助言も必要である。
- 全市町村設置を達成できるよう県として積極的に取り組んでいただきたい。
- 市町村毎の推進員の人数や男女比のデータも議論するうえで必要である。
- 推進員を設置したからOKとはならないように、推進員の活用状況についても注視する必要がある。
- 世代毎に区分し、同世代の推進員を選出するようにしてはどうか。

【指標No. 31】 男女共同参画計画策定市町村数

【関連事業】 事業No. 258 千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実

【関連事業】 事業No. 259 市町村における推進体制づくりの支援

【関連事業】 事業No. 260 市町村における男女共同参画計画策定の支援

計画策定時値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度末)	令和7年度末 目標値に対する 到達度	目標値 (令和7年度)
41市町村 (R2.4.1)	49市町村	61.5%	54市町村 (全市町村)

意見

- 計画策定が優先だと思うが、計画策定後の評価や見直しを丁寧に進めることが重要だと考えるので、県としてのサポートに期待する。
- 市町村に対して県がどのような働きかけを行ってきたのかをそれぞれの市町村毎に明記する必要がある。記載がないと、これでいいと判断することができない。
- 計画策定後は、条例制定についても呼びかけをお願いしたい。

<<全般的意見>>

意見

- 目標値は数値目標とした方が良い。
- 男女別数値（ジェンダー統計）を指標としないと男女共同参画の観点からの課題が見えてこない。
- 男女共同参画にどうつながるか難しい指標があり、計画の指標として見直しが必要である。
- 議論に必要なデータが不足しており、議論が深まらない。
- 議論時間が短く、目標達成を目指すために議論時間は増やして設定する必要がある。事業所管課へ今回意見をフィードバックした後に、再度の議論を行う等、複数回開催する方法もあると考える。
- （審議会等における女性登用について）人がいないと言われた場合に、クォータ制を含めて可能なメニューを提示し、またインセンティブをつけるために予算をつけるなどの対応をする必要がある。